

(別添1)

No.	04
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和7年6月

水田農業高収益化推進計画

宮城県

1. 水田において高収益作物・子実用とうもろこしの導入を図る目的

本県の農業産出額(H30年)は、米が約42%、畜産が約39%を占め、園芸作物は約17%となっている。この傾向は過去30年間ほぼ横ばいで続いており、米に特化した本県の農業生産構造から脱却を図り、園芸作物(高収益作物)を中心に麦・大豆、畜産を拡大し、バランスのとれた農業構造と農業者の経営安定が必要となっている。

県では、「第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画」(令和3~12年度)を策定し、園芸産出額の倍増、競争力の高い園芸産地の確立を掲げ、その園芸部門の行動計画である「みやぎ園芸特産振興戦略プラン」(令和3~7年度)において、「大区画ほ場等を活用した露地園芸の推進」を基本方針の一つに据え、水稻から土地利用型露地園芸への転換誘導と定着に向けた取組を進めることとした。

また、子実用とうもろこしについては、一部地域で試験栽培が実施され、取組拡大に向けた動きが活発化しており、畜産業や飼料メーカー等実需と結びついた産地づくりと国産飼料自給率向上に向け、今後の作付拡大を推進することとしている。

このため、水田における高収益作物及び子実用とうもろこしについて、安定生産技術の確立や地域を牽引する大規模露地園芸経営体の育成、効率的な作業体系などに取り組み、収益性の高い水田農業を推進する。

2. 目標

(1) 推進方針

宮城県では、みやぎ園芸特産振興戦略プランに掲げる園芸産出額500億円（令和7年）に向け、水田農業においては大区画ほ場等を活用した露地園芸の推進等により、米から高収益作物への転換拡大に取り組む。当面は(2)に示す12品目を推進品目として位置付け、安定生産技術の確立や大規模露地園芸経営体の育成、機械化一貫体系等を推進し、30産地を創出する。

(2) 推進品目

品目名	用途	露地 ／ 施設	選定理由	目標							
				作付面積の拡大		収量の向上		販売額の向上		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用、 加工・業務用	露地	東日本大震災による津波被災からの復旧農地等で大規模な作付が進んでおり、今後も拡大が見込まれるため。実需者との契約栽培も進められており、出荷先も確保できる見込み。なお、増加面積は全国面積の0.1%にも満たないことから既存産地との競合による需給バランスにはほとんど影響しないと考える。	606 ha (令和元年)	622 ha (令和7年)	1,388 ^{kg/} _{10a} (令和元年)	1,877 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	2,600 ^{百万} _円 (令和元年)	3,700 ^{百万} _円 (令和7年)		
たまねぎ	生食用、 加工・業務用	露地	本県では国庫補助事業等を活用し、機械化一貫体系や集出荷施設の再編等により作付拡大傾向にあるため。本県産の出荷時期が国内大産地の端境期にあたることからニーズがあり、出荷先も確保できる見込み。なお、拡大分は主に加工・業務用を想定しており、主産地である北海道や九州、淡路島産の端境期の7～8月出荷を行う産地として実需者から産地拡大を要望されており、また、契約栽培であることから、既存産地との競合による需給バランスには影響しないと考える。	196 ha (令和元年)	232 ha (令和7年)	2,576 ^{kg/} _{10a} (令和元年)	3,146 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	200 ^{百万} _円 (令和元年)	600 ^{百万} _円 (令和7年)		
えだまめ	生食用、 加工・業務用	露地	県内市場からのニーズもあり出荷先も見込まれ、水田での栽培が容易で今後作付拡大が期待される。なお、増加面積は全国面積の0.1%にも満たないことから既存産地との競合による需給バランスにはほとんど影響しないと考える。	296 ha (令和元年)	305 ha (令和7年)	419 ^{kg/} _{10a} (令和元年)	436 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	600 ^{百万} _円 (令和元年)	700 ^{百万} _円 (令和7年)		
にんにく	加工・業務用	露地	地域戦略品目に位置づけて振興しており、県内市場からのニーズもあり、今後作付拡大が見込まれるため。なお、大和町の農業法人では自社でにんにくを加工・販売しているため、既存産地との競合による需給バランスには影響しないと考える。	10 ha (令和元年)	16 ha (令和7年)	178 ^{kg/} _{10a} (令和元年)	438 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	15 ^{百万} _円 (令和元年)	50 ^{百万} _円 (令和7年)		
ぶどう	加工・業務用	露地	ワイン加工業者等からのニーズがあり、面積拡大が期待され、出荷先の確保もできる見込み。なお、増加面積は全国面積の0.1%にも満たないことから既存産地との競合による需給バランスにはほとんど影響しないと考える。	19 ha (令和2年)	34 ha (令和7年)	379 ^{kg/} _{10a} (令和2年)	1,185 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	66 ^{百万} _円 (令和2年)	300 ^{百万} _円 (令和7年)		

2. 目標

キャベツ	生食用、 加工・業務用	露地	県内における加工・業務用野菜の品目別の出荷量が最も多く、今後、さらに拡大が見込まれるため。市場、加工業者等の出荷先も確保できる見込み。なお、増加面積は全国面積の0.1%にも満たないことから既存産地との競合による需給バランスにはほとんど影響しないと考える。	348 ha (令和元年)	374 ha (令和7年)	2,022 ^{kg/} _{10a} (令和元年)	2,216 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	300 ^{百万} _円 (令和元年)	700 ^{百万} _円 (令和7年)		
ばれいしょ	生食用、 加工・業務用	露地	平成19年から実需者と連携した加工向けの作付が開始され、年々作付が拡大し、栽培地域も県全域に拡大している。今後、さらに拡大が見込まれ、実需者への出荷を行う見込み。なお、拡大分は全て加工・業務用を想定しており、主産地である北海道や九州産の端境期の8月出荷を行う産地として実需者から産地拡大を要望されており、また、契約栽培であることから、既存産地との競合による需給バランスには影響しないと考える。	520 ha (令和元年)	970 ha (令和7年)	1,319 ^{kg/} _{10a} (令和元年)	2,357 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	400 ^{百万} _円 (令和元年)	700 ^{百万} _円 (令和7年)		
にんじん	生食用	露地	地域戦略品目に位置づけて振興しており、県内市場からのニーズもあり、今後作付拡大が見込まれるため。なお、増加面積は全国面積の0.1%にも満たないことから既存産地との競合による需給バランスにはほとんど影響しないと考える。	112 ha (平成28年)	118 ha (令和7年)	1,250 ^{kg/} _{10a} (平成28年)	1,265 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	91 ^{百万} _円 (平成28年)	98 ^{百万} _円 (令和7年)		
スイートコーン	生食用	露地	地域戦略品目に位置づけて振興しており、スーパーや直売所からのニーズもあり、今後作付拡大が見込まれるため。なお、増加面積は全国面積の0.1%にも満たないことから既存産地との競合による需給バランスにはほとんど影響しないと考える。	404 ha (令和3年)	416 ha (令和7年)	578 ^{kg/} _{10a} (令和3年)	614 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	400 ^{百万} _円 (令和3年)	438 ^{百万} _円 (令和7年)		
クロマツ	門松用	露地	地域戦略品目に位置付けて振興しており、県外の実需者からニーズがあり、今後作付拡大が見込まれるため。	3 ha (令和2年)	6 ha (令和7年)	25,771 ^{本/} _{10a} (令和2年)	40,000 ^{本/} _{10a} (令和7年)	2 ^{百万} _円 (令和2年)	30 ^{百万} _円 (令和7年)		
かんしょ	生食用	露地	県戦略品目に位置付けて振興しており、県内外および輸出の実需者からニーズがあり、今後作付拡大が見込まれるため。	56 ha (令和5年)	80 ha (令和7年)	1,240 ^{kg/} _{10a} (令和5年)	1,938 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	179 ^{百万} _円 (令和5年)	400 ^{百万} _円 (令和7年)		
子実用とうもろこし	飼料用	露地	国産濃厚飼料として、近年、生産・利用の機運が高まっており、今後の作付拡大が見込まれるため。畜産農家や飼料メーカーからニーズがあり、出荷先も見込まれるため。	20.2 ha (令和2年)	300 ha (令和7年)	730 ^{kg/} _{10a} (令和2年)	800 ^{kg/} _{10a} (令和7年)	3.0 ^{百万} _円 (令和2年)	48 ^{百万} _円 (令和7年)		

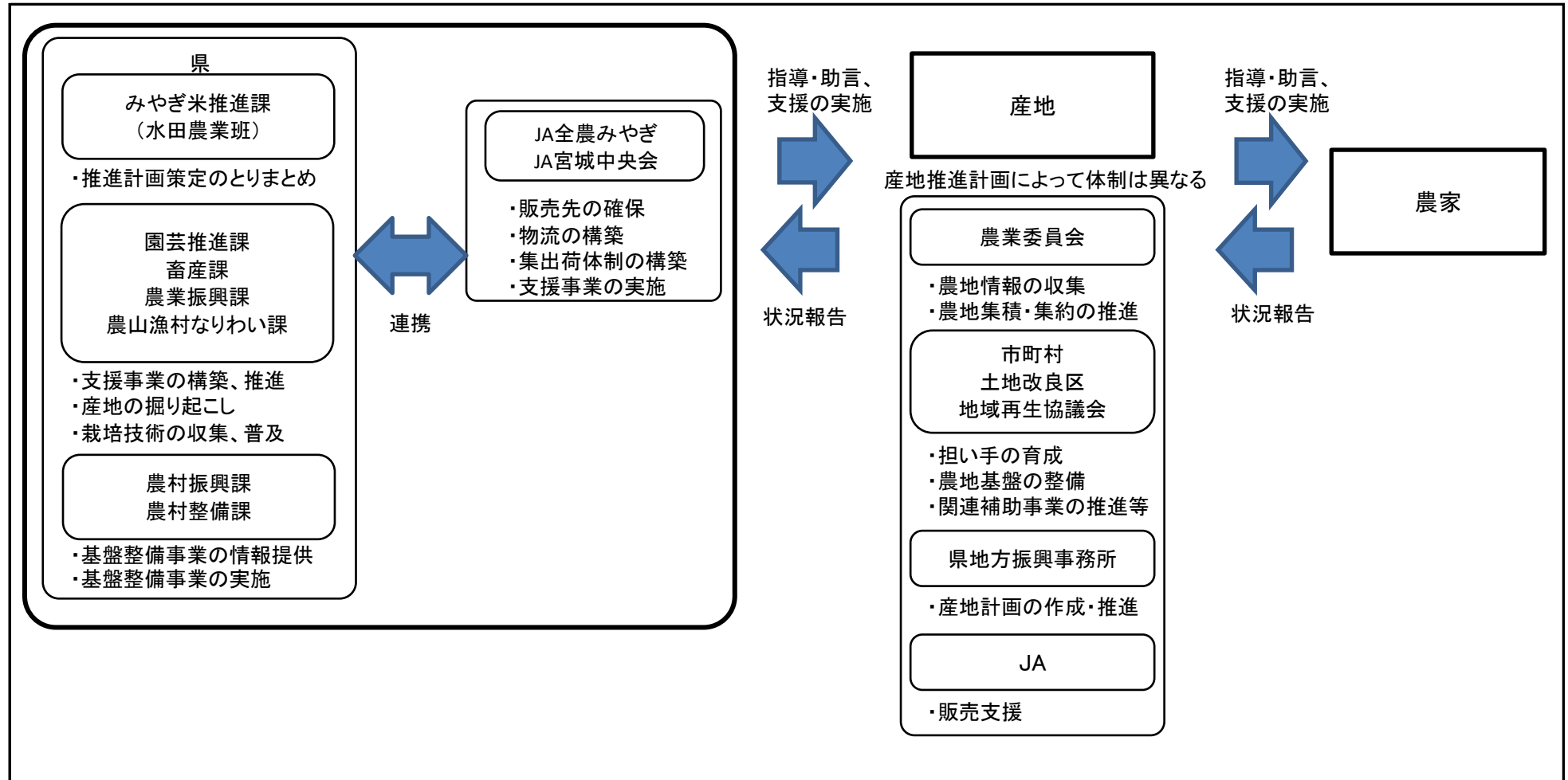
※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合、項目を分けて記載する。

※ 「選定理由」欄には、①出荷先が確保されているか、②既存産地等との競合により需給バランスに乱れが生じないか、③ロットは確保できるかなどの観点にも留意して記載する。（関係資料の添付でも可。また、審査に当たって追加資料の提出を求めることがある。）

※ 設定した目標値の妥当性が分かる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

3. 推進体制及び役割



4. 目標達成に向けた取組

(1) 品目共通の取組

本推進計画については、「3. 推進体制及び役割」の各機関がそれぞれの役割を発揮し、目標達成に向けた取組を推進する。また、本推進計画の中核となる「みやぎ園芸特産振興戦略プラン」においては、県段階では園芸特産振興会議、圏域段階では園芸特産振興地域会議で進行管理を行い、プラン目標の達成に向けた取組を推進する。

(2) 推進品目ごとの取組

品目名	取組内容			
	作付面積の拡大	収量の向上	販売額の向上	その他
ねぎ	新規栽培者及び規模拡大を志向する農家の掘り起こし、定植機、掘取・收穫機、皮剥機等の導入による省力化による作付面積の拡大。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や、土壌改良等の取組の推進。春穫り長ねぎの抽だいを抑制できる適正品種の検討。	出荷規格の見直しによる業務用に対応した規格の検討。ロット確保による契約取引の推進。適切な病害虫防除等の指導による実需者が求める品質や規格での出荷による販売単価の向上。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。
たまねぎ	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし。農地の集約化、団地化。補助事業を活用した機械整備。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や、機械化一貫体系技術の導入・検証。秋冬野菜等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャネルの確立。市場・量販店を活用した販売促進活動とPRの実施による販路拡大。適切な病害虫防除等の指導による実需者が求める品質や規格での出荷による販売単価の向上。	
えだまめ	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし。農地の集約化、団地化。部会活動の活性化。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壌改良等の取組の推進。マメシクイガ等の病害虫防除のため栽培層に基づく適期防除の徹底。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャネルの確立。	
にんにく	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし。農地の集約化。部会活動の活性化。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壌改良等の取組の推進。さび病等の病害虫防除のため栽培層に基づく適期防除の徹底。	販売力の強化と多様な販売チャネルの確立。販売促進活動とPRの実施による販路拡大。	
ぶどう	新規栽培者の掘り起こし、各種会合における作付に向けた啓発。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壌改良等の取組の推進。フイン用等、加工適性品種の検討。褐斑病やコガネムシ類等の病害虫防除のため栽培層に基づく適期防除の徹底。	販売力の強化と多様な販売チャネルの確立。PRの実施による販路拡大。実需者との連携による加工有望品種の検討、販売。	収支シミュレーションの実施。収支計算、経営診断の実施。
キャベツ	新規栽培者及び規模拡大を志向する農家の掘り起こし、集落営農等多様な担い手による生産団地づくりの推進。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の実施による排水対策や土壌改良等の取組の推進。牧草等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャネルの確立。市場・量販店を活用した販売促進活動とPRの実施による販路拡大。適切な病害虫防除等の指導による実需者が求める品質や規格での出荷による販売単価の向上。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。

4. 目標達成に向けた取組

ばれいしょ	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし。農地の集約化、団地化。補助事業を活用した機械整備、協議会活動の活性化。導入規模の算定及び組織化・共同化の促進。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の実施による排水対策や土壌改良等の取組の推進。牧草等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。栽培講習会、現地検討会の実施。	ロット確保による契約取引の推進と販売力の強化。実需者との連携による加工有望品種の検討、販売。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。
にんじん	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし。土地の集約化、団地化。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壌改良の実施による水田の活用。栽培暦に基づく病害虫防除の徹底。	ロット確保による販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。販売促進活動とPRの実施による販路拡大。適切な病害虫防除等の指導による実需者が求める品質や規格での出荷による販売単価の向上。	
スイートコーン	水田転作作物としての導入、規模拡大、新規栽培者の掘り起こし。土地の集約化、団地化。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水を活用し作付前の弾丸暗渠、額縁明渠等の施工による排水対策や土壌改良の実施による水田の活用。栽培暦に基づく病害虫防除の徹底。	スーパーや直売所など多様な販売チャンネルの確立。販売促進活動とPRの実施による販路拡大。	
クロマツ	新規生産者の掘り起こしと既存生産者の規模拡大の支援。	定植作業や収穫作業に関する研修会の実施。	効率的な集荷選別体制の構築。実需者や流通事業者と連携した販路の構築。	
かんしょ	水田転作作物としての導入、新規生産者の掘り起こし、既存生産者の規模拡大の支援。	定植作業や収穫作業に関する研修会の実施、育苗・適期作業の励行、苗の供給体制の調整、土壌病害の発生予防。	適切な貯蔵管理の徹底（出荷期間の延長、腐敗ロスの発生抑制）、実需者や流通事業者と連携した販路の構築。	
子実用とうもろこし	新規栽培者及び規模拡大を志向する農家の掘り起こし、大豆の連作による土壌物理性悪化・連作障害対策として集落営農等多様な担い手による生産団地づくりの推進。	ほ場整備事業で整備した暗渠排水の活用や、農家で実施可能な排水対策として、明渠、サブソイラを用いた心土破碎や弾丸暗渠等の実施による排水対策や土壌改良の実施による水田の活用。牧草等との効果的な輪作体系による持続的生産技術の導入。	ロット確保による契約取引の推進。販売力の強化と多様な販売チャンネルの確立。	規模拡大・機械導入による収支計算、経営診断の実施。

5. 産地推進計画の作成主体

No	作成主体名	関係市町村	備考
1	大和町地域水田農業推進協議会	大和町	
2	涌谷町	涌谷町	
3	石巻市	石巻市	
4	東松島市	東松島市	
5	名取市	名取市	
6	大崎市	大崎市	
7	気仙沼市農業再生協議会	気仙沼市	
8	加美町農業再生協議会	加美町	
9	美里地域農業再生協議会	美里町	
10	大郷町地域水田農業推進協議会	大郷町	
11	色麻町農業再生協議会	色麻町	

※ 各主体が作成した「産地推進計画」を添付するものとする。

(別添2)

No.	04-001
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和6年5月

水田農業高収益化推進計画
大和町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	大和町地域水田農業推進協議会
構成機関・団体名及び役割分担	仙台地方振興事務所 仙台農業改良普及センター 大和町 大和町地域水田農業推進協議会 新みやぎ農協 大和町農業委員会 大和町土地改良区 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業・栽培技術等の 情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供・実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等 に係る事務 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 ↓ 農家 ↑

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用	露地	新みやぎ農業協同組合あさひな地区	6.3 ha (令和5年)	11.8 ha (令和10年)	1,240 kg/10a (令和5年)	1,700 kg/10a (令和10年)	21,500,000 円 (令和5年)	50,150,000 円 (令和10年)		
ぶどう	加工・業務用	露地	吉田地区	3.2 ha (令和5年)	3.8 ha (令和10年)	343 kg/10a (令和5年)	800 kg/10a (令和10年)	4,900,000 円 (令和5年)	7,600,000 円 (令和10年)		
にんにく	加工・業務用	露地	吉田地区	2.2 ha (令和5年)	5 ha (令和10年)	430 kg/10a (令和5年)	800 kg/10a (令和10年)	3,585,125 円 (令和5年)	24,000,000 円 (令和10年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-002
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和7年4月

水田農業高収益化推進計画
涌谷町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	涌谷町
構成機関・団体名及び役割分担	北部地方振興事務所 涌谷町 新みやぎ農協 涌谷町農業委員会 涌谷町土地改良区 旧迫川右岸土地改良区 涌谷地域農業再生協議会 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の 情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集、 施工管理 ・畑地化促進助成等に係る事務 ・土地改良施設の管理 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
たまねぎ	加工・ 業務用	露地	JA新みやぎ 涌谷地区	0 ha (令和5年)	5 ha (令和10年)	0 kg/10a (令和5年)	3,500 kg/10a (令和10年)	0 円 (令和5年)	9,625,000 円 (令和10年)		
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JA新みやぎ 涌谷地区	0 ha (令和3年)	80 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	575 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	16,100,000 円 (令和8年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-003
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和5年4月

水田農業高収益化推進計画
石巻市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	石巻市
構成機関・団体名及び役割分担	東部地方振興事務所 石巻市農業委員会 北上川沿岸土地改良区 石巻市農業再生協議会 農地集積加速化事業の啓発普及(NN) 農地情報の収集 事業及び関連施策の総合的な実施のための関係機関との調整(農振部・NN) 農地集積・集約の推進 調査・調整事業の実施に際しての指導助言(NN) 石巻市 土地集積・集約の推進 ほ場整備完了後の営農指導 地域での合意形成の推進 支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導(農振部・普及センター) 支援事業の情報提供、実施 土地流動化について関係機関との調整 計画作成のとりまとめ 北方土地改良区 石巻市農業再生協議会 水田農業高収益化推進助成等に係る事務 いしのまき農協 営農指導の実施 販売先の確保 土地活用調整活動 普及センター等と連携し、農家に対し指導助言する 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	加工・業務用	露地	福地	0 ha (令和元年)	1.3 ha (令和11年)	0 kg/10a (令和元年)	1,414 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和元年)	4,025,658 円 (令和11年)		
えだまめ	加工・業務用	露地	福地	0 ha (令和元年)	3 ha (令和11年)	0 kg/10a (令和元年)	394 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和元年)	5,472,660 円 (令和11年)		
キャベツ	加工・業務用	露地	福地	0 ha (令和元年)	0.2 ha (令和11年)	0 kg/10a (令和元年)	2,110 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和元年)	291,180 円 (令和11年)		
子実用とうもろこし	飼料用	露地	桃生	2.9 ha (令和4年)	2.9 ha (令和11年)	450 kg/10a (令和4年)	700 kg/10a (令和11年)	430,650 円 (令和4年)	669,900 円 (令和11年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-004
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和7年4月

水田農業高収益化推進計画
東松島市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	東松島市
構成機関・団体名及び役割分担	東松島市 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・担い手の育成及び新規就農者支援の推進 東松島地域農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 東松島市農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 宮城県東部地方振興事務所 農業振興部 石巻農業改良普及センター ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 農業農村整備部 ・基盤整備事業の策定、工事の実施 JALいのまき 東松島営農センター ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 河南矢本土地改良区 鳴瀬土地改良区 美里東部土地改良区 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	野蒜・宮戸地区	15 ha (令和6年)	22 ha (令和10年)	654 kg/10a (令和6年)	800 kg/10a (令和10年)	3,188,240 円 (令和6年)	3,696,000 円 (令和10年)		
長ねぎ	加工・業務用	露地	西小松地区	0 ha (令和元年)	1 ha (令和10年)	0 kg/10a (令和元年)	1,510 kg/10a (令和10年)	0 円 (令和元年)	4,193,345 円 (令和10年)		
たまねぎ	生食用	露地	西小松地区、矢本地区、大曲地区	0 ha (令和元年)	5 ha (令和10年)	0 kg/10a (令和元年)	4,410 kg/10a (令和10年)	0 円 (令和元年)	3,144,594 円 (令和10年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-005
策定年月	令和4年4月
見直し年月	令和7年4月

水田農業高収益化推進計画
名取市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	名取市
構成機関・団体名及び役割分担	仙台地方振興事務所 亘理農業改良普及センター ・計画作成のとりまとめ ・支援事業・栽培技術等の 情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 名取市 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 名取市水田農業推進協議会 ・地域合意形成の推進 ・支援事業の情報提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成 等に係る事務 仙台農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 名取市農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 名取市土地改良区 ・基盤整備事業の 情報収集 ・土地改良施設の 管理 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	館腰地区	10.5 ha (令和6年)	20 ha (令和9年)	940 kg/10a (令和6年)	730 kg/10a (令和9年)	3,916,761 円 (令和6年)	4,800,000 円 (令和9年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-006
策定年月	令和4年4月
見直し年月	令和7年4月

水田農業高収益化推進計画
大崎市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	大崎市
構成機関・団体名及び役割分担	北部地方振興事務所 大崎市 JA古川 大崎市農業委員会 大崎土地改良区 江合川沿岸土地改良区 大崎市農業再生協議会 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の 情報提供及び栽培指導 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集、 施工管理 ・土地改良施設の管理 ・水田農業高収益化推進助成等 に係る事務 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用 とうもろこし	飼料用	露地	J A 古川	0 ha (令和3年)	150 ha (令和10年)	0 kg/10a (令和3年)	531 kg/10a (令和10年)	0 円 (令和3年)	28,674,000 円 (令和10年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-007
策定年月	令和4年4月
見直し年月	令和7年4月

水田農業高収益化推進計画
気仙沼市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	気仙沼市農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	気仙沼市農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・農地情報の収集 気仙沼市 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・農地集積・集約の推進 ・担い手確保、支援 気仙沼市農業委員会 ・農地情報の推進 ・農地集積・集約の推進 新みやぎ農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 宮城県気仙沼地方振興事務所 農業振興部 気仙沼農業改良普及センター ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 宮城県農業共済組合 ・収入保険制度の情報提供、実施 (株)サンフレッシュ小泉農園 ・販売先の確保、開拓 ・商品開発 ・担い手確保 農 家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
甘しょ	生食	露地	小泉地区	0 ha (令和6年)	0.28 ha (令和9年)	0 kg/10a (令和6年)	2,000 kg/10a (令和9年)	0 円 (令和6年)	817,600 円 (令和9年)		
えだまめ	生食	露地	小泉地区	0 ha (令和3年)	0.3 ha (令和9年)	0 kg/10a (令和3年)	369 kg/10a (令和9年)	0 円 (令和3年)	534,238 円 (令和9年)		
クロマツ	門松用	露地	小泉地区	0 ha (令和5年)	1.1 ha (令和9年)	0 本/10a (令和5年)	47,000 本/10a (令和9年)	0 円 (令和5年)	31,020,000 円 (令和9年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-008
策定年月	令和5年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
加美町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	加美町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	北部地方振興事務所 加 美 町 加美町農業再生協議会 加美よつば農協 加美町農業委員会 関係土地改良区 ・計画作成のとりまとめ ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の提供・実施 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業の提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業の提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業の提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業の提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業の提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等に係る事務 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集

農 家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	28.0 ha (令和4年)	28.7 ha (令和14年)	1,510 kg/10a (令和4年)	2,000 kg/10a (令和14年)	109,928,000 円 (令和4年)	153,258,000 円 (令和14年)		
ねぎ	加工・業務用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	1.7 ha (令和4年)	1.8 ha (令和14年)	1,510 kg/10a (令和4年)	2,000 kg/10a (令和14年)	6,674,000 円 (令和4年)	9,612,000 円 (令和14年)		
たまねぎ	生食用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	3.7 ha (令和4年)	4.4 ha (令和14年)	1,894 kg/10a (令和4年)	2,500 kg/10a (令和14年)	3,500,000 円 (令和4年)	6,600,000 円 (令和14年)		
たまねぎ	加工・業務用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	0.2 ha (令和4年)	0.2 ha (令和14年)	1,894 kg/10a (令和4年)	2,500 kg/10a (令和14年)	190,000 円 (令和4年)	300,000 円 (令和14年)		
えだまめ	生食用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	0.5 ha (令和4年)	0.5 ha (令和14年)	92 kg/10a (令和4年)	150 kg/10a (令和14年)	228,000 円 (令和4年)	375,000 円 (令和14年)		
えだまめ	加工・業務用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	1.6 ha (令和4年)	1.7 ha (令和14年)	92 kg/10a (令和4年)	150 kg/10a (令和14年)	732,000 円 (令和4年)	1,275,000 円 (令和14年)		
キャベツ	生食用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	0.8 ha (令和4年)	0.9 ha (令和14年)	4,000 kg/10a (令和4年)	4,500 kg/10a (令和14年)	1,600,000 円 (令和4年)	3,402,000 円 (令和14年)		
キャベツ	加工・業務用	露地	加美よつば農業協同組合加美地区	8.7 ha (令和4年)	9.3 ha (令和14年)	4,000 kg/10a (令和4年)	4,500 kg/10a (令和14年)	17,400,000 円 (令和4年)	35,154,000 円 (令和14年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-009
策定年月	令和5年4月
見直し年月	令和7年4月

水田農業高収益化推進計画
美里地域産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	美里地域農業再生協議会					
構成機関・団体名及び役割分担	北部地方振興事務所 美里農業改良普及センター 美里町 新みやぎ農協 美里町農業委員会 土地改良区 美里地域農業再生協議会 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・畑地化促進事業等に係る事務					
↓↑ 農家						

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用	露地	南郷地区 小牛田地区	6.4 ha (令和4年)	7.0 ha (令和11年)	1,500 kg/10a (令和4年)	1,800 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和4年)	0 円 (令和11年)		
たまねぎ	生食用	露地	小牛田地区	1.5 ha (令和4年)	3.0 ha (令和11年)	1,540 kg/10a (令和4年)	1,850 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和4年)	0 円 (令和11年)		
キャベツ	生食用	露地	小牛田地区	0.8 ha (令和4年)	1.6 ha (令和11年)	1,970 kg/10a (令和4年)	2,350 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和4年)	0 円 (令和11年)		
にんじん	生食用	露地	小牛田地区	6.2 ha (令和4年)	7.4 ha (令和11年)	1,400 kg/10a (令和4年)	1,700 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和4年)	0 円 (令和11年)		
スイートコーン	生食用	露地	小牛田地区	1.0 ha (令和4年)	1.2 ha (令和11年)	555 kg/10a (令和4年)	650 kg/10a (令和11年)	0 円 (令和4年)	0 円 (令和11年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添 2)

No.	04-010
策定年月	令和 6 年 4 月
見直し年月	令和 7 年 4 月

水田農業高収益化推進計画
大郷町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	大郷町地域水田農業推進協議会
構成機関・団体名及び役割分担	仙台地方振興事務所 仙台農業改良普及センター 大郷町 大郷町地域水田農業推進協議会 新みやぎ農協 大郷町農業委員会 鶴田川沿岸土地改良区 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業・栽培技術等の 情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供・実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供・実施 ・水田農業高収益化推進助成等 に係る事務 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 ↓ 農家 ↑

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用	露地	新みやぎ農業協同 組合あさひな地区	6.1 ha (令和 5 年)	8 ha (令和 1 0 年)	1,034 kg/10a (令和 5 年)	1,125 kg/10a (令和 1 0 年)	20,119,600 円 (令和 5 年)	30,600,000 円 (令和 1 0 年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	04-011
策定年月	令和6年4月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
色麻町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	色麻町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	北部地方振興事務所 大崎改良普及センター 色麻町 色麻町農業再生協議会 加美よつば農協 色麻町農業委員会 関係土地改良区 ・計画作成のとりまとめ ・支援事業、栽培技術の 情報提供及び栽培指導 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、 実施 ・支援事業の情報提供・ 実施 ・水田農業高収益化推進 助成等に係る事務 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収 集 ・土地改良施設の管理 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
ねぎ	生食用	露地	加美よつば農業協同組合色麻地区	19.5 ha (令和5年)	20 ha (令和15年)	1,436 kg/10a (令和5年)	1,941 kg/10a (令和15年)	89,966,000 円 (令和5年)	128,022,000 円 (令和15年)		
たまねぎ	生食用	露地	加美よつば農業協同組合色麻地区	0.9 ha (令和5年)	1.1 ha (令和15年)	5,090 kg/10a (令和5年)	6,215 kg/10a (令和15年)	4,414,000 円 (令和5年)	13,242,000 円 (令和15年)		
たまねぎ	加工・業務用	露地	加美よつば農業協同組合色麻地区	0.1 ha (令和5年)	0.1 ha (令和15年)	4,387 kg/11a (令和5年)	5,357 kg/11a (令和15年)	540,000 円 (令和5年)	1,620,000 円 (令和15年)		
キャベツ	加工・業務用	露地	加美よつば農業協同組合色麻地区	4.4 ha (令和5年)	4.7 ha (令和15年)	3,830 kg/10a (令和5年)	4,198 kg/10a (令和15年)	10,851,000 円 (令和5年)	25,315,000 円 (令和15年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。